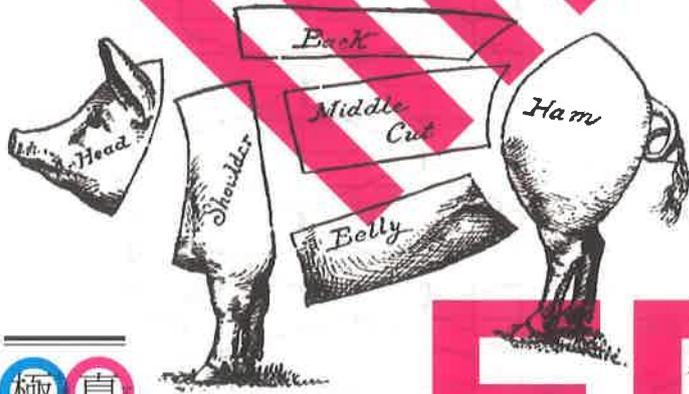
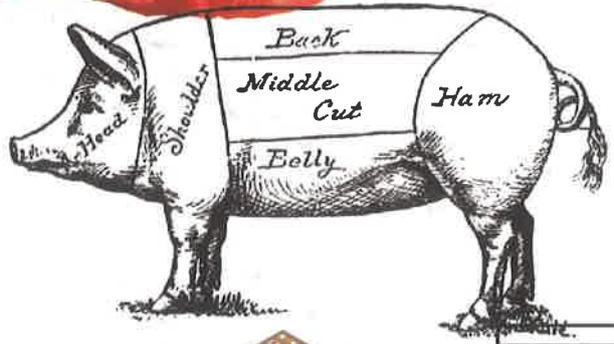


真夏の極東フェスティバル



EDNK 夜
SBWY 夜



Holocene
Pleistocene
Jurassic
Cambrian
Ediacaran

Yuto
Lost G
Asset Price
Shirake
Dankai

真夏の會「エダニク」作...横山拓也(飛込隊ヒーロー) 演出...上田 軒(スクエア)
極東屈道場「サブウェイ」作・演出...林慎一郎 振付...原和代

子供の頃、近所に牛飼いのオジサンがいて、ヤンチャをしてはよく叱られた。牛を食肉にスルためには仔牛のあいだに去勢をする必要があるらしく、仔牛の睾丸が切りとられるのをみたことがある。特にショッキングなことでもなかったのが不思議なのだが、『エダニク』は食肉工場を舞台にしているが、これは構造としては原発の作業場と同相だ。むしろそんなふうに想像力を働かして読んだほうが面白いにチガイナイ。

北村想 ~「エダニク」によせて~

受賞作の横山氏の『エダニク』については満点だと考える。(…)一読して「これ以上何を望むというのか」と思った。

マキノソミ

~第15回日本劇作家協会新人戯曲賞選評より一部抜粋~

作 **横山拓也** (売込隊ビーム)
 演出 **上田一軒** (スクエア)
 キャスト **夏原真** (水の会) **緒方晋** (The Stone Age)

第15回日本劇作家協会新人戯曲賞受賞

真夏の会「エダニク」

極東退屈道場「サブウェイ」

作・演出 **林慎一郎**
 振付 **原和代**
 キャスト **あらいらあ** **井尻智絵** (水の会)
小笠原聡 **門田草** (Fellow House)
後藤七重 **猿渡美穂**
中元志保 **ののあざみ**

「動く」ということは、「演技において、ナンの意味もナイ」。あるのは動きによって生ずる「作用」だ。今回の林作品『サブウェイ』では舞踏がつかわれる。舞踏による「動き」は、演劇よりも抽象的になる。つまり、その「作用」は観客のイメージに想像力もしくはメタファーを強く与えるということになる。舞踏が演劇より現実離れしているのは、そのためだ。ところが、必ずしも現実的なもの (real) が抽象的なものよりも、現実性 (reality) があるかということ、そうでもナイのだ。ここに、人間の心的な対象認知のオモシロさがある。つまり、私たちは如何なる対象を認識するときも、その対象に少なからず自身の心象イメージを含めているのだ。100人の観客がいて100人によくワカル演劇があっても悪くはナイが、私は、演劇というものは、100人の観客がいれば5人くらいがオモシロければ、それでいいとさえ考えている。余談になるが、「私の漫画は100人のうち、一人にしかわかりませんよ」といったのは、手塚治虫さんだ。

北村想 ~「サブウェイ」によせて~

関西注目ユニット、真夏の会と極東退屈道場が初演時に高い評価を受けた代表作をまとめて再演!

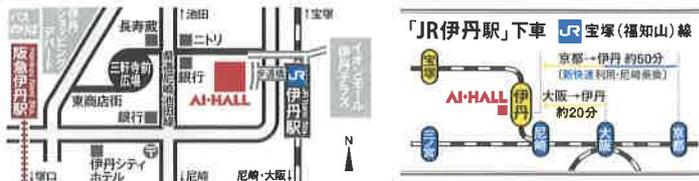
真夏の会「エダニク」 極東退屈道場「サブウェイ」

真夏の会「エダニク」作：横山拓也 (売込隊ビーム) 演出：上田一軒 (スクエア)
 極東退屈道場「サブウェイ」作・演出：林慎一郎 振付：原和代

伊丹公演 2011年8月11日(木)~14日(日)

AI-HALL 自主企画 主催：公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市 助成：財団法人アサヒビル芸術文化財団
 企画製作：AI-HALL、真夏の会+極東退屈道場

場所 **AI-HALL** アイホール 伊丹市伊丹2-4-1 TEL:072-782-2000
 JR宝塚線「伊丹駅」下車 駅南すぐ
 金額 前売2,500円/当日2,800円 / 2公演通し券4,500円 (日時指定・自由席)
 平日マチネ割引~11日(木)15時と12日(金)15時は2,000円 (前売・当日とも)
 開演時間 **11日(木)** 15:00(極) 19:30(真)
12日(金) 15:00(真) 19:30(極)
13日(土) 14:00(真) 18:00(極)
14日(日) 11:00(極) 15:00(真)
 開演の40分前受付開始、開演の30分前開場。未就学児の入場不可。



東京公演 2011年8月25日(木)~28日(日)

主催・企画製作：真夏の会+極東退屈道場

場所 **王子小劇場** 東京都北区王子1-14-4 地下1F TEL:03-3911-8259
 JR京浜東北線・東京メトロ南北線・都電荒川線「王子駅」下車徒歩5分
 金額 前売2,500円/当日2,800円 / 2公演通し券4,500円 (日時指定・自由席)
 平日マチネ割引~25日(木)15時と26日(金)15時は2,000円 (前売・当日とも)
 開演時間 **25日(木)** 15:00(真) 19:30(極)
26日(金) 15:00(極) 19:30(真)
27日(土) 14:00(真) 18:00(極)
28日(日) 11:00(極) 15:00(真)
 開演の40分前受付開始、開演の30分前開場。未就学児の入場不可。

※印のある回は公演終了後、アフタートークあり。

- ①ゲスト…榎屋一之 [世田谷パブリックシアター 劇場部長]
- ②ゲスト…中屋敷法仁 [柿喰う客]
- ③ゲスト…竹内佑 [テス電所] × 丸尾丸一郎 [劇団雁投し] を迎えるのクロストーク (昼夜とも)

8月27日14時の真夏の会「エダニク」公演
 イベント「アサヒビル」があります(要予約)
 イベント「アサヒビル」のチケットは2,000円、2,500円、3,000円、3,500円、4,000円、4,500円、5,000円、5,500円、6,000円、6,500円、7,000円、7,500円、8,000円、8,500円、9,000円、9,500円、10,000円、10,500円、11,000円、11,500円、12,000円、12,500円、13,000円、13,500円、14,000円、14,500円、15,000円、15,500円、16,000円、16,500円、17,000円、17,500円、18,000円、18,500円、19,000円、19,500円、20,000円、20,500円、21,000円、21,500円、22,000円、22,500円、23,000円、23,500円、24,000円、24,500円、25,000円、25,500円、26,000円、26,500円、27,000円、27,500円、28,000円、28,500円、29,000円、29,500円、30,000円、30,500円、31,000円、31,500円、32,000円、32,500円、33,000円、33,500円、34,000円、34,500円、35,000円、35,500円、36,000円、36,500円、37,000円、37,500円、38,000円、38,500円、39,000円、39,500円、40,000円、40,500円、41,000円、41,500円、42,000円、42,500円、43,000円、43,500円、44,000円、44,500円、45,000円、45,500円、46,000円、46,500円、47,000円、47,500円、48,000円、48,500円、49,000円、49,500円、50,000円、50,500円、51,000円、51,500円、52,000円、52,500円、53,000円、53,500円、54,000円、54,500円、55,000円、55,500円、56,000円、56,500円、57,000円、57,500円、58,000円、58,500円、59,000円、59,500円、60,000円、60,500円、61,000円、61,500円、62,000円、62,500円、63,000円、63,500円、64,000円、64,500円、65,000円、65,500円、66,000円、66,500円、67,000円、67,500円、68,000円、68,500円、69,000円、69,500円、70,000円、70,500円、71,000円、71,500円、72,000円、72,500円、73,000円、73,500円、74,000円、74,500円、75,000円、75,500円、76,000円、76,500円、77,000円、77,500円、78,000円、78,500円、79,000円、79,500円、80,000円、80,500円、81,000円、81,500円、82,000円、82,500円、83,000円、83,500円、84,000円、84,500円、85,000円、85,500円、86,000円、86,500円、87,000円、87,500円、88,000円、88,500円、89,000円、89,500円、90,000円、90,500円、91,000円、91,500円、92,000円、92,500円、93,000円、93,500円、94,000円、94,500円、95,000円、95,500円、96,000円、96,500円、97,000円、97,500円、98,000円、98,500円、99,000円、99,500円、100,000円



チケット取扱—ライトアイ 06-6647-8243 <http://righteye.jp/>
 アイホール 072-782-2000 info@aihall.com
<http://www.aihall.com/>

お問い合わせ—ライトアイ 06-6647-8243

特設サイト <http://www.manatsu-kyokuto.net> 真夏の極東 検索

スタッフ
 舞台監督：塚本修 (CQ) / 音響：あなみふみ (ウィングフィールド) / 照明：魚森理恵 (GEKKEN staff room)
 舞台美術：柴田隆弘 / 宣伝美術：清水俊洋 / 写真：石川隆三 / 制作：笠原希 (right eye) 尾崎雅久 (尾崎商店)

2011年
 6月26日(日)
 発売開始

